

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-イ	大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進	施策	③緊急時における輸送機能及び避難地等の確保
			施策の小項目名	○避難所における備蓄物資等の確保
主な取組	指定避難所における物資備蓄の推進		対応する成果指標	緊急輸送道路における無電柱化率
施策の方向	・避難所においては、停電に対応するための非常用電源の確保をはじめ、感染症対策を考慮したパーティション、アルコール消毒液、簡易トイレ、毛布等の備蓄物資の確保に取り組めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
指定避難所向けに災害用物資を備蓄する。	国,県,市町村	指定避難所における物資の備蓄		
		指定避難所における備蓄物資に関する講習会の開催(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	子ども生活福祉部消費・くらし安 全課 【 098-866-2187 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名		備蓄費		R5年度		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	主な財源	実施方法	
県単等	直接実施	38,184	13,217	県単等	直接実施	22,130
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
災害備蓄用の衛生用品(おむつ等)の購入を行った。				災害備蓄用の食品(粉ミルク等)の購入を行う。		

活動指標名	指定避難所における備蓄物資に関する講習会の開催(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	0回	1回	0.0%	未着手	指定避難所向けの物資の備蓄を市町村へ促す。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

コロナ禍により市町村説明会の開催を見送ったため未着手。過年度までの取組の結果、『沖縄県備蓄方針(R4.12.28改正)』に定められた計画に基づき市町村において計画的に備蓄されている。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
多様な物資の備蓄を行う。	おむつの購入を行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑥ 他地域等の動向 (外部環境の変化)	県外自治体の備蓄動向を見極め、県備蓄方針の適正化を図る。	③ 他地域等事例を参考とした改善	県外自治体の備蓄方針の比較検証を行う。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-イ	大規模災害等に備えた強くしなやかな県土づくりの推進	施策	③緊急時における輸送機能及び避難地等の確保
			施策の小項目名	○福祉避難所の指定促進
主な取組	災害時要配慮者支援事業		対応する成果指標	緊急輸送道路における無電柱化率
施策の方向	・ 要配慮者の数や状況に応じた福祉避難所が適切に配置されるよう、市町村における福祉避難所の指定促進に向けて取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
災害時に、高齢者、障がい者等の避難行動支援のための、市町村の全体計画策定、避難行動要支援者名簿作成・個別計画策定を支援する。また、大規模災害時に一次避難所で高齢者や障がい者等の災害時要配慮者を支援する、沖縄県災害派遣福祉チーム(DWATおきなわ)の登録・養成研修を実施する。	県	福祉避難所の指定促進		
		福祉避難所設置等に関する講習会の開催(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	子ども生活福祉部福祉政策課	【 098-866-2164 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名		災害時要配慮者支援事業		予算事業名		災害時要配慮者支援事業
主な財源	実施方法	R3年度	R4年度	R5年度		
		決算額	決算見込額	主な財源	実施方法	当初予算額
各省計上	委託	10,855	9,766	各省計上	委託	16,223
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
市町村における個別避難計画の策定、福祉避難所の設置等を支援するとともに、災害派遣福祉チームの体制の強化を図るため、チーム員研修を実施した。				市町村における個別避難計画の策定、福祉避難所の設置等を支援するとともに、災害派遣福祉チームの体制の強化を図るため、チーム員研修を実施する。		

活動指標名	福祉避難所設置等に関する講習会の開催(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	1回	1回	100.0%	順調	アドバイザーによる個別避難計画、福祉避難所の設置等にかかる相談支援を3市町村に対して実施し、福祉避難所に関する担当者向けのオンラインセミナーを実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

市町村における福祉避難所の設置に向けて、専門アドバイザーを派遣し、課題整理や資料提供等取組のフォローを実施するとともに、オンラインセミナーを開催し、先進事例等の情報共有を図ることができた。福祉避難所の設置件数は、令和3年度の189施設から、令和4年度は192施設に増加した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止のための、オンラインセミナーを実施する。 福祉避難所設置に係る課題等を把握するため、アンケートを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止のための、オンラインセミナーを実施した。 福祉避難所設置に係る課題等を把握するため、オンラインセミナーの参加者へアンケートを実施した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
② 他の実施主体の状況(内部要因)	個別避難計画の策定率や福祉避難所の設置件数を引き上げるため、市町村に対する専門アドバイザーの派遣による伴走支援を実施するとともに、セミナー等の実施により先進事例等の情報共有を図る必要がある。	③ 他地域等事例を参考とした改善	引き続き市町村に対するアドバイザー派遣を実施するとともに、市町村に対する個別ヒアリングを実施し、課題把握を行い、先進事例等を参考に具体的な支援方法を検討する。